

# 岩手・宮城県際ネットワーク

－ 平成 29 年 10 月 1 日発行 － (担当公所：東部地方振興事務所登米地域事務所) (第 151 号)

## ●編集・発行 地域づくり団体ネットワーク岩手・宮城県際交流会事務局

岩手県	県南広域振興局経営企画部	0197-22-2812	<a href="http://www.pref.iwate.jp/index.rbz">http://www.pref.iwate.jp/index.rbz</a>
岩手県	沿岸広域振興局経営企画部大船渡地域振興センター	0192-27-9911	<a href="http://www.pref.iwate.jp/index.rbz">http://www.pref.iwate.jp/index.rbz</a>
宮城県	北部地方振興事務所栗原地域事務所商工・振興班	0228-22-2195	<a href="http://www.pref.miyagi.jp/nh-khsgsin/">http://www.pref.miyagi.jp/nh-khsgsin/</a>
宮城県	東部地方振興事務所登米地域事務所商工・振興班	0220-22-6123	<a href="http://www.pref.miyagi.jp/et-tmsgsin/">http://www.pref.miyagi.jp/et-tmsgsin/</a>
宮城県	気仙沼地方振興事務所 商工・振興班	0226-24-2593	<a href="http://www.pref.miyagi.jp/ks-tihouken/">http://www.pref.miyagi.jp/ks-tihouken/</a>

## 圏域情報

### ◆◆◆◆ 宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所 ◆◆◆◆

## チャンバラ合戦～登米町の陣～が開催されました！

9月16日(土)に歴史溢れる登米市登米町寺池地区で世界一平和な戦、「チャンバラ合戦～登米町の陣～」が開催されました。

「チャンバラ合戦」とは、スポンジ製の刀で、腕についているボールを落としあう体験型のゲームです。大人から子どもまで楽しむことができ、様々な人と言葉が通じずとも一丸となり、熱くなれるイベントです。



「チャンバラ合戦～登米の陣～」では、元気いっぱいな子どもたちが集まりました。天気には恵まれませんでしたが、笑顔あふれる戦となりました。

### ■問い合わせ先

登米町まちづくり&インバウンド研究会  
電話：0220-52-5106

## 縄文の炎・藤沢野焼祭 2017 が開催されました！

8月12日（土）・13日（日）、一関市藤沢町の藤沢運動広場「特設縄文村」で縄文の炎・藤沢野焼祭 2017 が開催されました。

藤沢野焼祭は昭和51年に考古学者の故・塩野半十郎氏が藤沢に足を運び、古代縄文式野焼きを用いた祭りを再現したことをきっかけに始まった祭りです。

過去には岡本太郎氏や池田満寿夫氏、辻清明氏など、著名な芸術家が参加し、魅了され何度も足を運んだといえます。

祭りでは事前に募集し持ち込まれた陶芸作品大小約800点を、会場内に作られた野焼窯で焼成します。口の字型に土を盛って作られた野焼窯は約8メートル×4メートル。中に土器を入れたすきまにワラを詰め、バタ材と呼ばれる木を上から載せます。開会式で、地元中学生がマイギリ式と呼ばれる方法で火おこしをし、12日夕方に窯に火入れされます。



13日朝の窯出し後に審査・表彰がされ、最高賞の塩野半十郎大賞に選ばれたのは、宮城県登米市の教諭・三浦弘嗣さんの作品「不死鳥」です。今年の干支「酉」をイメージして作ったものです。三浦さんは3度目の出品で、過去2回も入賞を果たしています。



あいにくの雨天となり焼き上がりが心配されましたが、火力を強める、トタンを掛けるなどスタッフの経験を生かした対応と尽力により、雨を感じさせない焼き上がりとなりました。

受賞作品は来年の野焼祭までの1年間、一関市藤沢町の縄文ホールにて展示されます。さらに、縄文ホールには野焼祭に感動して本人から寄贈されたという、岡本太郎の作品が前庭と屋内に複数展示されています。一関市藤沢町を訪れた際には、ぜひ見学してみてください。

### ■縄文ホール

場所：岩手県一関市藤沢町藤沢字仁郷 12-5

受付時間：8：30～17：15

休館日：12月29日から翌年1月3日まで

電話：0191-63-5515

### ■問い合わせ先

一関市役所藤沢支所 産業経済課

電話：0191-63-5317

## ふるさとの復興見学会が開催されました！

8月23日（水）、陸前高田市で「ふるさとの復興見学会」が開催されました。

この見学会は、市民や県民の皆さんに復興事業への理解を深めていただき、被災者の生活再建に向けた意欲の向上や震災記憶の風化防止を図る目的で、平成26年度から実施しています。

当日は、高田地区の海岸の復興工事現場（防潮堤復旧事業、砂浜・松林再生事業、津波復興祈念公園事業など）を見学した後、市や総合交流センターや高台⑤地区、県立高田病院の整備事業を見学しました。

特に、今回見学した、高田地区の海岸周辺の現場は、一昨年追加開催が行われるほど、多くの参加申込みがあり、地域の方々から高い関心が寄せられています。参加者には大型バスで移動し、市内の復興まちづくり事業の進捗状況を現地職員の案内を受けながら熱心にご覧いただきました。



また、9月6日（水）には、県内外の学生を対象とした見学会が開催されました。

陸前高田市内では高田地区の海岸の復興工事現場に加え、岩手大学と立教大学により本年4月に開設された学習・交流活動拠点である「陸前高田グローバルキャンパス」の施設見学を行いました。

さらに、地域の課題を継続的に解決するしくみづくりに取り組んでいる団体、一般社団法人 SAVE TAKATA の活動紹介、また、大船渡市内では今春オープンした商業施設を中心として新たなまちづくりに向けて取り組んでいる株式会社キャッセン大船渡の活動を紹介していただき、その後、施設の見学が行われました。

復興工事現場以外に、支援団体の活動を知り、交流を図ることで、様々な分野における被災地の現状に関する理解をより深める機会となりました。



### ■問い合わせ先

岩手県沿岸広域振興局

大船渡地域振興センター 復興推進課

電話：0192-27-9911

## 「活動拝見！地域づくり見学会」を開催しています！

「名前は知っているけど」「昔からあるよね」。地元で地域づくりに取り組んでいる団体が、どのような活動をしているかについては、団体同士でも意外と知られていない場合があります。そこで、みやぎ地域づくり団体協議会栗原支部では、「活動拝見！地域づくり見学会」と題して、各会員団体を訪問し、活動の内容を視察する活動を平成27年10月から継続して行っています。

今年度の見学会の事業内容について検討を行うため、8月に第1回目のプロジェクトチーム会議が開催されました。メンバーからは様々な意見が出され、「アポロ吹奏楽団定期演奏会」や「花山湖秋まつり」、「商店街の活動拝見」など、地域づくり活動を知る素晴らしい企画が決定しました。

会議で企画が決定した第1回目となる9月の見学会では、「アポロ吹奏楽団定期演奏会」を訪問しました。

「アポロ吹奏楽団」は、平成8年1月に地域の情報タウン誌「ジョイくりはら」での呼びかけにより集まったメンバーで結成された団体です。多くの方々に音楽を楽しんでもらうことを目的に活動を続けています。



(見学会に参加した協議会会員)

今年度の定期演奏会は、16回目を迎え、日々の練習の集大成と言える素晴らしい演奏会となりました。



NHKで放送されていた「新日本紀行」のテーマ音楽の演奏は、幻想的で雄大な風景を想像させるものでした。また、「君の名は。」メドレーや「宝島」などおなじみの曲が演奏されると、来場者はその演奏の迫力や楽器の奏でるハーモニーに聞き入っていました。

演奏の合間には、団員である、千葉団長のお子さん達のインタビューもあり、「お母さんがかっこよく、楽しく演奏する様子を見て、吹奏楽を始めた」と嬉しそうに語ってくれ、その活動の楽しさが伝わってきました。

最後のアンコール曲では、来場者の手拍子と軽快なリズムで会場が一体となりました。

見学会参加者は音楽の楽しさを教えてもらうとともに、素晴らしい演奏に大満足でした。

栗原支部では、今後も地域で活躍する団体の様子を見学する活動を継続していきます。ぜひ皆さんもご参加ください。

### ■問い合わせ先

みやぎ地域づくり協議会栗原支部事務局

(宮城県北部地方振興事務所栗原地域事務所  
地方振興部商工・振興班内)

電話：0228-22-2195

## 「一般県道馬場只越線 只越バイパス」が開通しました！



宮城県が平成14年度より整備を進めてきました一般県道馬場只越線「只越バイパス」が、平成29年6月17日に供用開始しました。

一般県道馬場只越線は、津波により大きく被災した旧唐桑町中心部と、復興道路として整備が進められている三陸沿岸道路を結ぶ重要な路線であり、今回の供用により、安全で円滑な交通確保が図られることから、唐桑地域の復興はもとより、水産業や観光振興に大きく寄与することが期待されます。

なお、バイパスの一部区間は、今後防潮堤事業との施工調整が必要であり、暫定形状での供用となっておりますので安全に気をつけて走行していただきますようお願いいたします。

当日は開通式を開催し、気仙沼市長をはじめ県議会議員、市議会議員、関係機関及び用地協力者など総勢約50名の方々に御出席いただき開通を祝しました。

### ■問い合わせ先

宮城県気仙沼土木事務所大島架橋建設班

電話：0226-24-2537

ホームページ

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ks-doboku/kesennumatadakoshibaipasu.html>



## イベント情報など

◆◆◆◇ 宮城県東部地方振興事務所  
登米地域事務所 ◆◆◆◇  
はっと屋台村

登米市の郷土料理といえば、「はっと汁」が有名です。「はっと汁」とは「はっと」をだし汁でゆでたものをいいます。はっと屋台村では王道のしょうゆ味、あずき味などの甘味はっと、海鮮味などを楽しむことができます。ホッとする「はっと」で体と心を温めてみてはいかがでしょうか。



■日時

10月7日(土)～10月9日(月・祝)  
午前10時～午後3時

■場所

とよま観光物産センター「遠山之里」

■問い合わせ先

(株)とよま振興公社  
電話：0220-52-5566

◆◆◆◇ 岩手県県南広域振興局 ◆◆◆◇  
2017熱気球ホンダグランプリ第3戦  
一関・平泉バルーンフェスティバル2017

国内最高峰の熱気球競技大会「熱気球ホンダグランプリ第3戦」の観戦や体験搭乗(有料)ができます。21日の夜には、バルーンイリュージョンが行われ、暗くなった景色の中で、音楽に合わせてバーナーの火をつけたり消したり、鮮やかにバルーンを照らします。

その他ステージイベントや露店の出店があります。



■開催日

平成29年10月20日(金)～10月22日(日)

■時間

午前6時30分から

■場所

一関水辺プラザ(競技飛行、熱気球係留ほか)、磐井川緑地(バルーンイリュージョン)

■料金(熱気球係留(体験搭乗))

大人(中学生以上) 1,000円、  
小学生 500円、幼児 無料

■問い合わせ先

一関市商工労働部商業観光課  
電話：0191-21-8413

◆◆◆◆ 岩手県南広域振興局 ◆◆◆◆  
秋の藤原まつり

藤原四代公追善法要から始まり、中尊寺では稚児行列が花を添え、野外能楽堂では「中尊寺能」が奉納されます。また、毛越寺の浄土庭園では、美しい紅葉の下、優雅な「延年の舞」が舞われます。

期間中は、中尊寺・毛越寺の境内で鹿踊りや神楽などの郷土芸能も堪能することができます。

中尊寺菊まつりの開催期間中でもあります。  
(10月20日(金)から11月15日(水)まで)併せてお楽しみください。



■開催日

平成29年11月1日(水)～11月3日(金・祝)

■場所

平泉町内

■問い合わせ先

(一社)平泉観光協会  
電話：0191-46-2110

◆◆◆◆ 岩手県沿岸広域振興局経営企画部  
大船渡地域振興センター ◆◆◆◆  
全国太鼓フェスティバル

全国太鼓フェスティバルは、平成元年から、陸前高田市で開催され、今回が29回目の開催となります。東日本大震災が発生した平成23年は、名古屋市で開催され、平成24年から、陸前高田市立第一中学校体育館で開催されています。来年は、現在建設中の(仮称)総合交流センターを会場に開催される予定です。

全国太鼓フェスティバルの入場手形は、毎年、気仙スギを使って制作されますが、陸前高田市立第一中学校での開催が最後となる今年、同校への感謝を伝えるデザインが施されています。

■日時

平成29年10月15日(日)

午前9時開場

午前10時開演 午後3時閉演

■場所

陸前高田市立第一中学校体育館

■入場手形

自由席 2,000円

当日券 3,000円

■問い合わせ先

全国太鼓フェスティバル実行委員会事務局  
(陸前高田市企画部商工観光課内)  
電話：0192-54-2111



◆◆◆◆ 北部地方振興事務所  
栗原地域事務所 ◆◆◆◆  
**第3回くりはらマルシェ**  
**「Cafe&Books」**

「くりはらマルシェ」は、栗原を中心に活躍している様々な作り手さんが集い、開催するマルシェ(市場)です。日々の暮らしを“楽しく”、“豊かに”をモットーに、魅力ある栗原の人・資源・価値を再発見し、人と人を繋ぐマルシェを目指しています。

第3回目の今年のマルシェは、「珈琲とパンとお菓子」をテーマに栗原市内外の約15店舗が出店します。

こだわりのある自慢の商品を販売する作り手さんとの交流を楽しみながら、Cafeでゆっくり過ごしてみたいはいかがでしょうか？

今回は、「栗原市図書館まつり」とコラボ開催します。

暮らしの豊かさと楽しさを見つめ直しに、どうぞお越しください。



■日時

10月21日(土) 午前10時～午後3時

■場所

栗原市立図書館  
(栗原市築館薬師三丁目3番1号)

■問い合わせ先

くりはらマルシェ実行委員会  
電話：080-6014-3738

◆◆◆◆宮城県気仙沼地方振興事務所◆◆◆◆  
**「第33回気仙沼市産業まつり」**  
**「市場で朝めし。2017」が同時開催されます**

気仙沼市魚市場で、10月22日(日)、「第33回気仙沼市産業まつり」と「市場で朝めし。2017」が同時開催されます。

気仙沼市産業まつりは、地元の優良な水産加工品をはじめ、海・山の新鮮な物産品など、気仙沼自慢の食を堪能し、買い物もすることができる地域最大の物産展です。また今年も、大好評の「水揚げ日本一!気仙沼メカジキ鍋」を先着1,000名様にご提供します。

さらに、同日、同会場で「市場で朝めし。」も開催されます。気仙沼港に水揚げされたさんまを熟練の技で炭火焼きに。日本一のこだわりの焼きさんまと、ふわふわのさんまつみれ汁、炊き立ての新米といった、究極の朝ごはんを堪能できます。



■問い合わせ先

第33回気仙沼市産業まつり

日時：平成29年10月22日(日)  
9時から15時まで

場所：気仙沼市魚市場

問い合わせ先：気仙沼市産業部商工課  
電話：0226-22-6600

市場で朝めし。

日時：平成29年10月22日(日)  
8時から13時まで

場所：気仙沼市魚市場

問い合わせ先：

(一社)気仙沼観光コンベンション協会  
電話：0226-22-4560

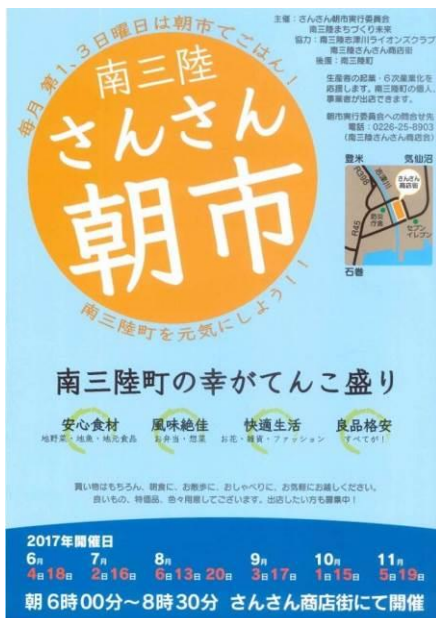


◆◆◆宮城県気仙沼地方振興事務所◆◆◆

**南三陸さんさん朝市にお越しください!**

南三陸町のさんさん商店街で、10月1日（日）、15日（日）の朝6時から8時30分まで、「南三陸さんさん朝市」を開催します。朝市では、獲れたての野菜や果物、海産物が並ぶほか、炭焼きコーナーがあり、朝市で購入した海産物などを焼いて食べることができます。

2017年は11月まで、毎月第1、第3日曜日に開催しておりますので、買い物はもちろん、朝食にお散歩におしゃべりに、南三陸町の早朝の活気を味わいに、お気軽にお越しください。



■問い合わせ先

南三陸さんさん商店会

電話：0226-25-8903

ホームページ

<https://www.m-kankou.jp/event/190663.htm>  
[1/](#)